

村政のここが聞きたい！

枯れ木、立ち枯れの対応について

村の緑を守れるのか
産業観光課長
効果的な対応を検討します



岡中秀雄 議員

問 枯れ木について、村は今後のように対応しますか。

答 村有地の支障木や危険木は村が主体となつて伐採等の対応を行うことを想定しています。民有地には費用の一部の補助事業を行つていますが、本村でも同様な事業を検討しています。

問 村有林の杉や檜が立ち枯れしてきています。今後のような対応をとりますか。

答 杉や檜については「特定の病虫害による被害が拡大している」との情報があり、県の森林組合に委託し、林業における専門的見地を有する者による行政支援を受けることが、効果的であると考えています。

問 杉や檜が立ち枯れしてきています。今後のような対応をとりますか。

答 杉や檜については「特定の病虫害による被害が拡大している」との情報があり、県の森林組合に委託し、林業における専門的見地を有する者による行政支援を受けることが、効果的であると考えています。

※田中秀雄議員におきましては、欠席が出され、お詫言ひをいたしました。

決算審査の報告（要約）

一審査の結果一

審査に付された令和6年度の一般会計及び各特別会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書、各種基金の運用状況について、諸帳簿及び証拠書類と照合審査し、例月出納検査の結果も考慮して、決算数値は正確であると認めます。



代表監査委員 江原教一

一審査の意見一

〈1〉新庁舎建設事業について

新庁舎建設基本構想を基に行われた数々の検討結果などを踏まえて、着実に基本構想は進行しています。また解体撤去工事、用地購入及び新庁舎屋外倉庫の建設も着実に実施されています。前年度監査で指摘された「人口減少傾向にある状況と適合性の検討」を考慮し、建設事業費他基金の関係を熟慮し前進することを期待します。

〈2〉村有資産・設備について

上下水道関係設備及び道路、村有各設備などの老朽化が見られますが、内容を調査、分析してその更新・管理にご尽力願います。

〈3〉空き家対策と移住者受入れ対策について

第2次東秩父村空家等対策計画がまとめられ検討されることは、大変意義深いことであり、「移住体験施設 MuLife」の存在意義とその宣伝とをかみ合わせて着実な努力を期待します。

〈4〉公共交通事業者支援事業また空白地有償運送事業について

路線バス事業者への負担金については、利用率が増加しており、対過疎化や移住受入れ対策への必要インフラの維持と考えられます。また「交通空白地有償運送事業」の利用度も増加しています。村民の高齢化対策として、より重視されるべきと存じます。

〈5〉簡易水道事業会計

朝日根地区配水管布設替工事、小安戸橋添架管架設工事を実施し、両地区の老朽管を更新。また入山浄水場の廃止に向けて、藤久保ポンプ場の給水設備を、帯沢浄水場から入山地区への水道水の供給の安定化を目指して更新工事を実施しました。水道料金の未収金については、前年度と比較すると38件減少しましたが金額は23万212円増加しました。しかし金融機関の振替手続の都合によるものがほとんどで翌月には回収となりました。

料金回収率は、増加したものの低水準のため、引き続き料金の妥当性の検討を願います。

〈6〉合併処理浄化槽設置管理事業会計

合併処理浄化槽設置管理事業会計については、浄化槽設置費・浄化槽転換費として10人層1基、7人層2基、5人層2基を設置。浄化槽使用料の未収金について現年度分は、4件で7万8,550円。前年度は5件で6万5,505円でした。

前年同様、一般会計補助金への依存度が依然として高いため、浄化槽使用料の妥当性への考慮も必要です。

〈7〉財政健全化決算

いずれも早期健全化基準を下回り、是正改善を要する事項、特に指摘する事項はありません。